

<不法投棄未然防止事業協力 1～3月分助成金交付申請書 第2面の記入方法 説明>

対象書類：様式第8_【第2面】(20xx年)不法投棄1～3月分助成金交付申請書.xlsx

- (1) 防止事業期間と引渡事業期間を記入してください。
- (2) 応募申請書を参考に、実施した事業内容を記入してください。
- (3) 事業内容ごとに実際に発生した費用を消費税込みで記入してください。
- (4) 水色灰色の部分には計算式が入っており、「小計額」「合計額」「助成額」等は自動計算されます。
- (5) 橙色の部分には費目別上限額を費目ごと全てに記入してください。0円の場合は0（ゼロ）を記入してください。
- (6) 助成額は自動計算されますが、費目別上限額が1箇所でも記入されていないとアラートが表示され自動計算されません。確実に記入して助成額の一番下の合計額（Ⅳ+Ⅴ）の欄に合計金額が表示されていることを確認してください。
- (7) 第2面のシートはロックされています。実施した事業内容の記入欄が不足で行を追加したい場合は、『校閲』⇒『シート保護の解除』または、『ファイル』⇒『情報』⇒『ブックの保護』⇒『保護解除』で行挿入等の編集が可能になります。

(第2面)
年 月 日
市(町、村)名

ご注意 (このメッセージは印刷されません)
 と の欄付け部分は、自動計算されます。
 の費目別上限額は、必ずご記入ください。

1～3月分事業内容別費用明細及び助成額
 防止事業期間：平成●年●月●日～平成●年●月●日
 引渡事業期間：平成●年●月●日～平成●年●月●日
費用は消費税込みで記載してください。(単位:円)

費目	実施した事業内容	1～3月に発生した費用	費目別上限額	助成金交付申請額
I 設備費				
Iの小計額		0	0	←上限額が本記入です
II 労務費				
IIの小計額		0	0	←上限額が本記入です
III その他経費				
IIIの小計額		0	0	←上限額が本記入です
IV [IからIIIまでの合計額 (防止費用計)]		0	0	上限額に本記入がありません
V 総務等費用				
Vの小計額		0	0	←上限額が本記入です
VI 防止費用と総務等費用の合計額(IV+V)		0	0	上限額に本記入がありません

(注) 総務等費用は、引渡事業を第三者に委託した場合当該第三者に支払う当該引渡事業の対価に限り、かつ再調達化等料金を除く。

(1)

(2)

(3)

(4)

(4)

(4)

(5)

(6)

(6)

原紙は西暦表示です。

以上